

災害に強い道路になるよう安全最優先で工事を進めております。



地域を守りながら進める工事 ～転石との闘い～

現在進めている広島呉道路4車線化事業では、かつての豪雨や長年の雨風により、山から転がり落ち地中に埋まった「転石」と呼ばれる大きな岩石が、多くの場所で工事の障害となっています。大きな転石は掘削作業や基礎工事で騒音や振動が大きくなる原因となっています。そのため、地域の皆さまへの影響を最小限に抑えるためにさまざまな対策を講じています。

騒音・振動計

- 騒音・振動計の設置**
騒音や振動を常時モニタリングするため、地域の皆さまからも見える位置に騒音・振動計を設置しています。
- 防音・吸音シートの設置**
作業現場を防音・吸音シートで囲み、作業音が漏れにくい環境を整えています。
- 低騒音機械の採用**
通常よりも静音性の高い機械を使用し作業音を抑えています。
- 割岩工法**
硬岩や転石の処理には「割岩工法」という特殊な機械を使用して静かに岩を割る技術を採用しています。ブレイカーや発破を使用しないため、騒音や振動を抑え飛び石のリスクを軽減します。

課題に直面しながらも、私たちは地域の安全と環境への配慮を最優先に工事を進めています。地域の皆さまには工事の影響でご不便をお掛けすることもあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

大きな転石

割岩工法